



# 三浦半島news

発行日 2020年12月18日 第68号

発行 三浦半島地域連合

TEL:046-821-0005

Fax:046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町1丁目5番地ヴェルクよこすか3階

発行責任者:及川 政昭 編集責任者:篠原 恭久

## 第30回年次総会開催、フードドライブも同時開催!



### — 私たちが未来を変える ～安心社会に向けて～ —

11月30日(月)15時30分より、ヴェルクよこすか6階ホールにて『第30回年次総会』を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により感染リスクを抑えるため日程や会場での予防対策を取りながらの開催となりました。また、会場にはフードドライブ回収所を設け各労組からの支援品を受け取りました。



総会の冒頭では、及川議長より「新型コロナウイルス感染防止の観点から活動の中止や開催方法の変更など残念ではあったものの一定の活動が出来たことへの御礼や今後は知恵をしぼり、やれないではなくやれることを考え、活動の転換を図りながら活動を進めていき、来年、多く行われる予定の各級選挙に勝利し、充実した一年にして行きたい」との挨拶がありました。総会では、2020年度の活動報告・会計報告・会計監査報告が行われたのち、「2021年度活動方針(案)」「2021年度予算(案)」「2021年度役員改選(案)」などが提案され、全議案ともに満場一致で承認されました。具体的な取り組みとしては、①上部団体である連合神奈川の方針に沿い、連合神奈川3つのチャレンジ「NEXT」による地域経済の活性化を図る。②地域貢献活動として「フードバンクかながわ」の支援活動を更に強化する。③本年度行われる鎌倉市議会選挙、首長選挙(三浦・横須賀・鎌倉)、衆議院選挙の勝利に向け総力を挙げて戦うことなどを誓いました。

また、今年度の役員体制についての役員改選提案により新たに副議長に佐藤幹也氏(東レ労働組合鎌倉支部)が、会計監査には村田雅樹氏(JP労組鎌倉三浦北支部)がそれぞれ就任とし、新たな体制で臨むことが承認されました。最後は及川新議長から三浦半島地域連合活動の更なる充実を図るために、新型コロナウイルスそして各級選挙に勝利することを祈念し、団結ガンバローで閉会しました。

### (新)【2021年度 三浦半島地域連合役員名簿(五役・会計監査)】

役職名	選出産別名	新	氏名	出身労組名
議長	電機連合		及川政昭	三菱電機労働組合鎌倉支部
議長代行	全駐労		酒井一豊	全駐留軍労働組合神奈川地区本部横須賀支部
副議長	基幹労連		松本好雄	住友重機械労働組合連合会横須賀地方本部
	自動車総連		浅倉圭一	日産自動車労働組合追浜支部
	自治労		許斐正典	横須賀市職員労働組合
	J P		磯部正見	日本郵政グループ労働組合 三浦支部
	UAゼンセン	○	佐藤幹也	全東レ労働組合連合会 東レ労働組合鎌倉支部
事務局長	J A M		篠原恭久	JAM神奈川
事務局次長	電機連合		椿 亮	芝浦メカトロニクス労働組合
	神教協		明口祥幸	三浦半島地区教職員組合
会計監査	J P	○	村田 雅樹	日本郵政グループ労働組合 鎌倉三浦北支部
	ヘルスケア労協		澤田千代	青山会労働組合

【退任】役員功労表彰者：抜井健司副議長・荒井昭会計監査・杉山純一幹事・大津留誠幹事

退任された役員におかれましては、これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、今後の更なる活躍を祈念申し上げます。

# 早稲田ゆき衆議院議員支持決定!



三浦半島地域連合は11月15日(日)に開催しました第186回幹事会にて『早稲田ゆき衆議院議員(現1)』の支持を決定し、連合神奈川に上申をしました。

上申を受けて連合神奈川は、11月25日(水)に開催された『政治センター幹事会』及び『第356回執行委員会』での議論を経て、『早稲田ゆき衆議院議員(現1)』の支持を正式に決定しました。

衆議院議員任期満了は、2021年10月です。それまでには必ず選挙が行われます。働くことを軸とした安心社会を実現するためにも、今後ともご支援・ご協力を御願います。

## 三浦半島地域連合多聞善塾開催! 早稲田ゆき衆議院議員・牧山ひろえ参議院議員から国政報告



12月7日(月)18時30分から、逗子文化プラザさざなみホールにて、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上、56名参加のもと『三浦半島地域連合・多聞善塾』を開催しました。

冒頭、及川議長からは早稲田ゆき衆議院議員の支持決定の報告と総選挙を控えた時期における政治への取り組みの重要性についての挨拶がありました。

地元からは議会日程等の関係もあり、中村かずお葉山町議会議員と岡田かずのり元鎌倉市議会議員が応援にかけつけ、

日頃の活動の紹介を交えての挨拶があり、多聞善塾をスタートしました。

スペシャルゲストとして牧山ひろえ参議院議員を迎え、臨時国会を中心とした国政報告や、早稲田ゆき衆議院議員とのこの間の関わりや女性議員としての様々な取り組み、地元横浜市のカジノ誘致の問題点、等について言及がありました。

続いて早稲田ゆき衆議院議員が登壇し、2017年に衆議院議員になってからの取り組みと2期目で実現したい政策について話がありました。

3年間を振り返って、①コロナ禍における医療物資の安定供給実現への関係法改正の提案、②地域実態を反映した地方創生臨時交付金の増額、③子育て政策の充実の観点での児童手当特別給付の維持、④地域や労働組合の声をいかした地域労働政策の実現、など国政での具体的な取り組みの紹介に加え、不幸な事件となってしまった2019年の逗子市がけ崩れ問題への対応などについても話がありました。

最後に2期目に実現したいこととして、『WITH コロナの暮らしと仕事に安心』を目指し、①コロナ収束までの消費税減税、②生活を守るための最低賃金UP、③コロナ禍での基地従業員保護のための日米地位協定の改定、④コロナ検査体制の充実、など訴えました。また、『子育て、若者への投資、全ての人に役割と居場所を』として、①子育て予算の拡充、②給付型奨学金増額、③最低補償年金の拡充、などの政策実現の必要性を訴えました。最後に、その理想や政策を形作るための幅広い支援と協力のお願がありました。

最後に酒井議長代行から、現在も国民に説明をしない政権の継続を許しているのは、野党に力がないことも起因していることや、再び政権交代可能な野党をつくることの重要性について訴え、そのためにも、今後も皆さんの協力をお願いしたいと挨拶し、多聞善塾を終了しました。

